

防除情報

長崎県病害虫防除所長

令和元年度病害虫発生予察 防除情報第12号

普通期水稻 紋枯病の防除対策について

普通期水稻における紋枯病の発生が平年よりやや多い発生となっており、一部圃場では上位葉鞘への垂直進展もみられています。下記の点に留意して防除指導をお願いします。

記

1. 発生状況等

- (1) 8月後期の巡回調査(68筆)の結果、発病株率は2.7%(平年 1.0%)、発生圃場率は37.0%(平年 19.2%)と平年よりやや多かった(図1、2)。
- (2) 8月6半旬の県予察圃場(諫早市、無防除)調査の結果、発病株率は59.0%(平年 25.0%)であった。
- (3) 気象予報(福岡管区气象台、令和元年8月29日発表)によると、向こう1か月の気温は平年より高く、降水量も多い見込みであり本病の発生に好適である。

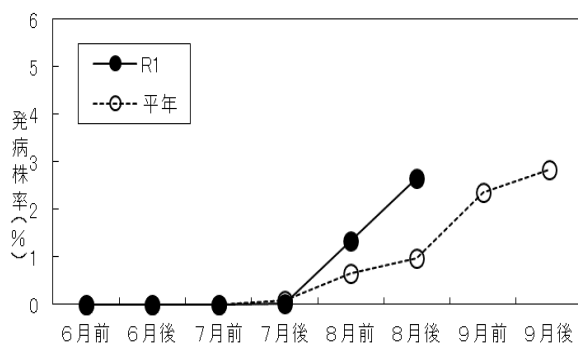


図1 紋枯病の発病株率の推移

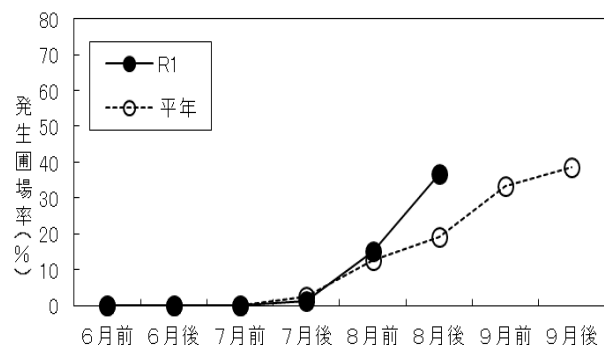


図2 紋枯病の発生圃場率の推移

2. 防除対策

本病の発生が認められる圃場では必ず薬剤散布を行う。薬剤散布は株元に薬剤が十分付着するよう丁寧に行う。

○水稻穂吸汁性カメムシ類防除のため水田に散布する殺虫剤により、「蜜蜂」に被害が生じる可能性がありますので、十分な配慮をお願いします。

○長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県病害虫防除所ホームページ」

アドレス：<http://www.jpnpn.ne.jp/nagasaki/>

○この情報に関するお問い合わせは、電話でお願いします。

長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027

